

平成30年度
文化講話

新聞出前授業



6月19日、1年生の総合の時間に新聞出前授業を行いました。

朝日新聞大阪本社より佐々木宏様にお越しいただき、新聞の読み方、新聞の構成、記者の仕事、新聞に関するお話をしていただきました。

2018年を振り返り、どんな出来事があったかといった話の中で、政治経済から社会問題、スポーツ芸能、天災などさまざまなことがあげられました。そしてそのすべてが新聞に掲載されていることをあらためて知りました。新聞は現代を知る重要な情報源だということを教えていただきました。

普段新聞を読む習慣がない人も、まずはパラパラめくるところからはじめて、いろんな言葉を知り、表現力や思考力を身につけて、自分の意見を持てるようになってほしいとお話されました。

図書館配置の新聞

本校図書館には新聞（日刊）が5紙配置されています。

朝日新聞

日本経済新聞

北陸中日新聞（朝・夕刊）

北國新聞（朝・夕刊）

毎日新聞

新聞には、付箋がつけてあります。

金商関連の記事

高校生が対象・教育に関する記事

時事キーワード掲載の記事 など

調べ学習や小論文対策などに活用してください。

学習に役立つ！なるほど新聞活用術 1~3

/曾木誠監修

新聞ができるまで、新聞の読み方、新聞を使って言葉調べなど、新聞のおもしろさを発見し、社会への関心を高め、考える力を身につけるシリーズ。

新聞に関する本の紹介

芸人式新聞の読み方

/プチ鹿島著

「新聞はミステリー小説だ」「朝刊紙はキャラごとのベタを楽しめ」など、各章のタイトルから興味をそえられる、芸人流新聞読破術の紹介。

新聞連載を書籍化した本

新聞には連載小説が掲載されています。「実はあの本が…」という本を紹介します。

とんぴ/重松清著

男手ひとつで息子を育てた父親。親子の絆の物語。北陸中日新聞などに連載

紙の月/角田光代著

お金を介してしか満たされなかった女性の孤独感。静岡新聞などに連載

等伯/安部龍太郎著

七尾出身の絵師・長谷川等伯の生涯。日本経済新聞に連載

モンテ・クリスト伯/デュマ著

無実の罪を着せられた船乗りの男の復讐劇。仏大手紙に連載。日本では明治時代に「巖窟王」として連載。

考える力がつく本:本、新聞、ネットの読み方、情報整理の「超」入門/池上彰著

”わかるようになるとは、自分が持っているバラバラな知識が一つの理論の下にまとまったとき”どのように情報を収集・整理するか、わかりやすく説明しています。

その他にも…

新聞の読み方/岸本重陳著

池上彰の新聞活用術/池上彰著

「新聞ダイジェスト」(月刊誌)

→主要新聞の記事をまとめた雑誌

「月刊NEWSがわかる」(月刊誌)

→最近の出来事をわかりやすく解説